

令和7年度 学校評価の結果(後期)

2月の後期学校評価について、ご協力ありがとうございました。お忙しい中、貴重なご意見やご感想をお寄せいただき、心より感謝申し上げます。いただいたご意見につきましては、児童のよりよい学習環境をつくっていくための大切な指針として、今後の教育活動に生かしてまいります。引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。

【アンケート期間】2月10(火)～2月20(金) 【回答数】115家庭							
⑤よくあてはまる ④ややあてはまる ③あてはまらない ②まったくあてはまらない ①わからない							
※数字は全体の割合(%)							
教育目標具現化のための重点内容		⑤	④	③	②	①	⑤+④
1	教育方針や児童の様子を学校だより、学年だより、メール等で分かりやすく伝えている。	43	53	4	0	0	96
2	児童の安全確保や事故防止に努めている。	40	52	3	0	5	92
3	児童や保護者からの相談に親身に寄り添い、適切に対応している。	41	51	4	0	4	92
4	児童を理解し、一人一人に合わせて支援や配慮をしている。	34	50	8	0	8	84
5	面談等で児童の良い面や努力点を伝えている。	57	37	5	0	1	94
6	いじめのない学校づくりに努めている。	34	47	8	0	11	81
7	楽しくわかりやすい学習指導を行っている。	28	57	6	0	9	85
8	保護者や地域と連携し、よりよい学校づくりに努めている。	36	53	3	0	8	89
9	お子さんは、楽しく学校に通っている。	57	33	10	0		90
10	お子さんは、進んであいさつや返事をしている。	34	52	13	1		86
11	お子さんは、思いやりの心を持ち、友達と仲良く過ごしている。	46	50	4	0		96
12	お子さんは、学校で学習した内容が身に付いている。	29	62	9	0		91
13	お子さんは、学ぶことや知ることに興味をもって取り組んでいる。	32	61	7	0		93
14	お子さんは、進んで体を動かしている。	41	40	18	1		81

1 学校評価アンケート結果について

令和7年度後期のアンケート結果では、肯定的な回答(⑤「よくあてはまる」と④「ややあてはまる」)が90%を超えるものが、14項目中8項目ありました。特に、設問1「教育方針や児童の様子を学校だより、学年だより、メール等で分かりやすく伝えている」、設問5「面談等で児童の良い面や努力点を伝えている」については、高い評価をいただきました。来年度も保護者の皆様に、子供たちの学びや成長をより身近に感じていただけるよう、タイムライン、連絡帳、電話、面談等を通して、授業の様子や学校行事の取組を積極的に発信してまいります。また、設問6「いじめのない学校づくりに努めている」は、肯定的な回答が前期より7%増加しました。来年度もいじめのない学校づくりを目指し、取組の内容や成果を発信しながら、より一層信頼していただける学校づくりに努めてまいります。

設問7「わかりやすい学習指導を行っている」では、肯定的な回答が前後期とも 90%を下回りました。この結果を重く受け止め、来年度は、より分かりやすく、子供たちが学びを実感できる授業づくりを一層推進してまいります。具体的には、各教科において学習内容やめあてを明確に示し、見通しをもって取り組める授業構成を工夫します。また、基礎・基本を確実に身に付けるため、反復練習や振り返り活動を効果的に取り入れ、学習の理解定着を図ります。さらに、児童一人一人が「わかった」「できた」と感じられるよう、個別の支援や学習方法の指導も充実させてまいります。これらの取組を継続的に進め、保護者の皆様に安心していただける、分かりやすく質の高い授業づくりを目指してまいります。